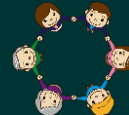


学校 × 社協 × 地域



= 共創教育

「多世代で地域づくり」？「郷土愛」？「居場所づくり」？

少子高齢化や核家族化、世界的なパンデミックによる生活困窮や社会的孤立、若年層の自殺者増加等、「**ふだんのくらし**」を支える地域基盤に陰りが見える現代において、見守りや居場所づくり等、地域全体で相互に支え合えるような地域づくりで「地域課題の解決力・地域を基盤とする包括的支援力」を高めていくためには、福祉・教育・医療等、様々な分野での連携が必要です。

本研修会では、地域を取り巻く課題及び、制度や分野の縦割りを超えた多様な主体との連携・協働による地域づくりについて研究し、「地域共生社会」及び「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた取り組みの充実を図ることを目的に開催します。

学習指導要領には、子どもたちの生きる力を育むために、「社会に開かれた教育課程」を目指すことが示されており、「教育現場と地域の連携」が注目されており、私たちが推進する『福祉学習』は、重要な役割を担っています。

今こそ、『福祉学習』について共に学びませんか？

日時

にぎたつ会館 1階「芙蓉の間」

(松山市道後姫塚118-2)

裏面へ

会場

令和8年 **2月15日** (日) 13:00~16:30

対象

- 小学校・中学校・高等学校等の教職員
- 学校教育関係者（教育委員会等）
- 市町社協の福祉学習担当者
- ボランティア・NPO団体職員
- 「福祉学習」に関心のある方 等

**参加
無料**

主催

社会福祉法人愛媛県社会福祉協議会

(愛媛県ボランティア・市民活動センター 福祉学習プロジェクト委員会)

後援

愛媛県教育委員会

『福祉学習』：本センターでは、福祉教育・ボランティア学習を『福祉学習』と表現（呼称）しています。

プログラム

時 間	分	内 容
12:30～13:00	30	受 付
13:00～13:05	5	開 会・オリエンテーション 挨拶：愛媛県ボランティア・市民活動センター 福祉学習プロジェクト委員会
13:05～14:05	60	【基調講演】 「福祉教育の原論と方法、期待と課題」 ■日本福祉大学 学長 原田 正樹 氏
14:05～16:25	140	【シンポジウム】 「福祉教育・ボランティア学習のプラットフォームの変遷と可能性 ～地域の歩みとこれからの未来～」 ＜シンポジスト＞ ■松野町社会福祉協議会 地域福祉係長 武田 祥枝 氏 ■愛南町社会福祉協議会 事務局次長兼地域福祉課長 宮崎 早苗 氏 ＜コメンテーター＞ ■日本福祉大学 学長 原田 正樹 氏 ＜コーディネーター＞ ■山梨県立大学 人間福祉学部 福祉コミュニティ学科 教授 高木 寛之 氏
16:25～16:30	5	閉 会 挨拶：愛媛県ボランティア・市民活動センター 福祉学習プロジェクト委員会

【申込先】 **愛媛県ボランティア・市民活動センター**（担当：松本・友澤・葛本）

愛媛県社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉課

〒790-8553 松山市持田町三丁目8番15号

TEL 089-921-8912 / FAX 089-921-8939

Eメール vsc@ehime-shakyo.or.jp



参加申込フォーム



申込期限：令和8年2月4日（水）まで



＜学校・社協・地域の皆さんへ＞

お近くの学校（先生）・社協（福祉学習担当者）・地域（住民・ボランティア・NPO等）に
声を掛けていただき、一緒にお越しく下さい！